

A 002	事業シート（概要説明書）		令和6年度
	事業名 地区公民館管理運営事業		
予算事業名（細々目）	地区公民館管理事業・心豊かな人づくり事業		
施策の大綱	豊かなこころが育つまち/持続可能なまち	事業開始年度	昭和29年
施策体系	生涯学習の推進/地域コミュニティ活動の推進	部 名	教育委員会
施策項目	生涯学習環境の充実/自治会や市民団体の活動支援	課 名	社会教育課
根拠法令等	社会教育法（第21条）	担当名	社会教育担当
事務区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	作成責任者	西山光也

○事務事業の計画

実施の背景		市民の学習活動の場として社会教育法に基づき、中央公民館（市民会館）、地区公民館、分館を設置、管理している。				
目 的 （何をどうしたいのか）		より身近な生涯学習活動の場として施設を良好な状態を保つ。また、補助金の交付等により生涯学習の推進を図る。				
事業概要	対 象 （誰・何を対象に）	市民	対象者数（全住民に対する割合）			
			21,555	人	(100 %)	
	実施方法	■直接実施（公民館長・公民館主事を中心に事業を実施）				
		☐ 業務委託 又は ☐ 指定管理 （委託先又は指定管理者： ）				
		☐ 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ）				
		☐ 貸付（貸付先： ） ☐ その他（ ）				
	事業内容 （手段、手法など）	事業内容（箇条書き）	事業費	活動指標		
【管理】 ・地区公民館施設の消防設備点検、浄化槽検査、修繕等の維持管理 【運営】 出張所がある6地区は出張所長が公民館主事を兼ね、出張所がない4地区は中央公民館（市民会館）に配置された職員2名が2地区ずつ公民館主事を受け持っている。 ・地区公民館事業として行う学級等への予算配当 ・公民館の主催事業及び公民館地域内の他団体との共催事業に対し、上限額50,000円の補助金を交付。 ・情報交換、情報共有を図る場としての公民館連絡協議会、公民館主事会議の開催 【地区公民館の利用状況】 ・公民館事業：93回、1,815人 ・生涯学習活動：889回、7,437人 ・地域活動：561回、6,337人 ・市役所各課：53回、953人						
関連事業 （同一目的事業等）						

○事務事業の取組

		令和6 年度（予算）				令和5 年度（決算）				令和4 年度（決算）				令和3 年度（決算）				
コスト	事業費	事業費合計	7,059千円				4,971千円				4,629千円				4,455千円			
		事業費内訳 （令和5年度分）	支出内容				経費				支出内容				経費			
			報酬（公民館長・分館長）				1,428				委託料（浄化槽保守・特定建築物調査）				223			
			報償費（施設鍵管理者）				108				負担金補助（特色ある地域づくり・分館修繕）				542			
			需用費（光熱水費・修繕料等）				845				使用料（地区公民館駐車場用地等）				185			
			役務費（消防設備点検・浄化槽検査等）				594				配当予算（各地区公民館事業）				1,006			
	人件費	正職員	0.05	人	343	千円	0.05	人	343	千円	0.05	人	345	千円	0.05	人	321	千円
		臨時職員等	2	人	4,624	千円	2	人	4,624	千円	2	人	4,762	千円	2	人	4,558	千円
人件費合計		2.05	人	4,967	千円	2.05	人	4,967	千円	2.05	人	5,107	千円	2.05	人	4,879	千円	
総事業費		12,026千円				9,938千円				9,736千円				9,334千円				

財源 内訳	国県支出金		千円		千円		千円		千円
	国県支出金の内容								
	地方債		千円		千円		千円		千円
	その他特財		千円		千円		千円		千円
	その他特財の内容								
	一般財源	12,026	千円	9,938	千円	9,736	千円	9,334	千円
財源合計		12,026	千円	9,938	千円	9,736	千円	9,334	千円
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）			単位	令和5 年度	令和4 年度	令和3 年度	
		地区公民館事業（共催事業含む）			件	31	19	19	
		補助金交付地区数			地区	4	2	0	
	単位当たりコスト		／						

○事務事業の評価

事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	生涯学習の場、地域コミュニティの拠点として多くの市民に利用してもらう。				
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	令和5 年度	令和4 年度	令和3 年度
		地区公民館事業参加者数	人	4,693	1,969	1,164
		地区公民館利用者数(公民館事業参加者を含む)	人	16,542	14,257	14,269
自己評価 課題 今後の方針 (事業の有効性、効率性、必要性の観点)	社会教育法において、「公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする」とされており、その運営において、「もっぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその他営利事業を援助すること」「特定の政党の利害に関する事業を行い、又は公私の選挙に関し、特定の候補者を支持すること」「特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支援すること」をしてはならないと規定されている。 本市には中央公民館（市民会館）のもと、地区公民館１０館、分館７０館の合計８１館の公民館施設が設置されていて、これは県内市町村の中で最も多い。中央公民館までの公共交通等の移動手段が限られる中で、比較的容易に移動できる範囲に公民館施設があることで、より地域の方のニーズに合った事業の開催しており、市民の生涯学習推進という面において役割は大きいと考えるが、今後、人口減少等により、事業の規模が縮小される、または事業が開催できないという状況も懸念される。 一方で、地区公民館については、自治会や消防団など地域の団体の活動の場としても使用されており、地域コミュニティ活動の拠点となっている。市でも、選挙における投票所、避難所、事業の説明、税の申告等に利用している。					
比較参考値 (類似事業例など)						
特記事項						

事業	(1) 笹子町ふれあい交流会 開催日 11月19日(日) 午後1時～3時(受付12時半～) 会 場 大月市西部ふれあいセンター 2階 大研修室 参加者 76名 内 容 追分人形(講義・公演)「三番叟」「団子売り」 大月市出前講座「取り組もう介護予防」 (2) 笹子町歩け歩け大会 開催日 11月5日(日) 午前9時～午後12時頃 会 場 旧やまびこ食堂駐車場 ～ 矢立の杉(休憩) ～ 出発地 参加者 90名
運動・活動	笹子公民館周辺清掃作業(市西部ふれあいセンター及び公園周辺の除草清掃) ・笹子町政運営委員会役員により実施(実施日6/4(日)、9/24(日))、参加者延べ55名
学習 (学級) 講座等	(1) 笹子公民館：高齢者学級 ※新型コロナウイルス感染症予防のため計画が立たず未開催 (2) 笹子公民館：成人学級 ※新型コロナウイルス感染症予防のため計画が立たず未開催
特色ある 地域づくり 事業	・笹子町民体育祭 開催日 10月8日(日) 午前9時～午後12時 会 場 笹子河川公園 種 目 ペタンク・グランドゴルフ 参加者 96名 ・笹子町民文化祭 開催日 10月10日(火)～14日(土) 午前8時30分～午後5時 会 場 大月市西部ふれあいセンター 1階ロビー・和室 出展者 35名(絵画・書道・手芸・写真・工芸などの作品)・3つのサロン 出展作品数 195点 来場者 延べ93名
公民館 利用団体 ・グループ	・笹子町政運営委員会・笹子公民館・民生委員会・笹子町社会福祉協議会 ・笹子町管理会・笹子体育会・笹子町政運営委員会・大月市空手道連盟 ・消防団第1分団・大月市社会福祉協議会・追分人形保存会 ・大月市役所(総務管理課・福祉介護課・産業観光課・税務課・市民課) ・青少年育成大月市民会議笹子支部・安協笹子支部
今後の課題	(1) 町民のニーズを反映した公民館活動の推進。 (2) 分館の小さな活動を一つでも実行に繋げるための各分館の取り組み。 (3) 新型コロナにより行事が3年間中止されていたことによる事業の再開・継承。 (4) 若い世代をいかに取り込んで事業への参加に導くかが課題。

初狩公民館 令和5年度 事業実績報告

事業	(1) 初狩町民ウォーキング 11月5日(日) (2) 初狩町民文化祭 2月3日(土)～4日(日)
運動・活動	(1) 公共の場清掃奉仕活動 初狩公民館及び周辺部 11月26日(日) 午前8時30分から2時間、参加者39名
学習 (学級) 講座等	(1) 高齢者学級 ①開級式及び学習会「山梨県交通安全教室」 6月12日(月) ②大月市にこにこ体操 講師：大月市子育て健康課(大月市出前講座) 7月10日(月) ③取り組もう介護予防 講師：大月市福祉介護課(大月市出前講座) 8月21日(月) ④災害に備えて 講師：大月市総務管理課(大月市出前講座) 9月11日(月) ⑤研修旅行 10月26日(木)～27日(金) 1泊2日 ⑥昭和歌謡コンサート 講師：星野忠昭とちゃんオールディース 11月15日(水) ⑦大月市にこにこ体操 講師：大月市子育て健康(大月市出前講座) 12月11日(月) ⑧折り紙工作教室 講師：大月市社会福祉協議会 1月15日(月) ⑨生活習慣病予防講座 講師：大月市子育て健康課(大月市出前講座) 2月19日(月) ⑩閉級式・カラオケ大会 3月11日(月)
特色ある地域づくり事業	
公民館利用 団体・グループ	初狩公民館運営審議会、初狩公民館事業(文化祭)、初狩社会福祉協議会、民生児童委員協議会、初狩区長会、初狩壮年会、初狩第4区(側子)、初狩消防団(第二分団)、初狩土地改良区、初狩財産区、初狩老人クラブ連合会、初狩体育会、入山外1恩賜林管理会、初狩町ごみ焼却施設環境運営協議会、大月東中学校PTA、更生保護女性会、大月市社会福祉協議会、大月市市民課、大月市福祉介護課、大月市税務課、大月市総務管理課、大月市企画財政課、大月市産業観光課、大月市社会教育課、大月市選挙管理委員会、中央建設国民健康保険組合、太極拳、自彊術、ヨガ教室、3B体操、社交ダンス、たらの芽句会、書道部、薬草料理教室、ヨガ教室、高蔵神社秋季例大祭
今後の課題	【今後の課題】 ・新型コロナウイルス感染症の影響による、新しい生活様式に合った活動や事業の見直しが必要となる。 ・伝統の継承と時代や世相の変化との調和を図りつつ、公民館活動の今後の在り方をどう描いて行くか。 ・急速に進行する少子高齢化と人口減少の中、公民館行事の担い手を将来に向けて、いかに確保して行くか。 ・各種文化サークル活動の構成員はいずれも中高年齢層であり、これをいかに現役世代の若年層につないで行くか。

真木公民館 令和5年度事業実績報告

事業	(1) 地区ふれあい運動会 (来年度実施のため今年度は準備期間として中止) (2) 「第10回 納涼祭」 (来年度実施のため今年度は準備期間として中止) (3) 特色ある地域づくり事業「親子ふれあい広場」の継続実施(新型コロナ感染拡大防止のため中止)
運動・活動	○年間を通じて実施している運動や活動 ・地域美化清掃活動(毎月1回) ・地域環境の整備 ・あいさつ、親切運動 ・アダプトプログラム(市民課)
学習 (学級) 講座等	(1) 高齢者学級(会員数85名、学級長小林幹夫さん) 年8回の学習会と1回の研修旅行を計画 目 標 健康なところとからだ作り 地域の人々から尊敬される高齢者 4月25日 開級式・総会:今年度の学級役員、年間の活動計画、懇親会 歌声教室:渡辺純子先生講師 コーロ真木合唱団による演奏と体験学習 懇親会 ※新型コロナ感染拡大防止のため中止 5月16日 学習会 グラウンドゴルフ大会実施 6月 6日 学習会 腹話術とマジック 加藤市郎氏を講師に実施 7月14日 学習会 消費者トラブルに会わないために 県民生活センター講師招聘 9月28日 学習会 薬についてもっと知ろう 真木調剤薬局 福井英人氏招聘 10月27日 学習会 ウエルネスパーク散策と体験学習実施 11月17日 学習会 野口健氏の講演会実施 1月19日 新年学習会 和太鼓 桂竜 太鼓演奏と体験学習実施 3月22日 閉級式・総会・学習会実施 (2) 成人学級 ヨガ教室 開催期間:4月~11月 のべ31回実施 (会員数5名) 場所:下真木分館 のべ138名参加 内容:ヨガ体操の練習による健康づくり 水墨画教室 開催期間:7月~12月 のべ9回実施 (会員数8名) 場所:下真木分館 のべ62名参加 内容:水墨画の技能の修得及び作品製作 コーラス教室 開催期間:5月~11月 18回実施 (会員数21名) 場所:下真木分館および旧大月西小学校 のべ334名参加 内容:合唱曲の練習
特色ある地域 づくり事業	○真木納涼祭(第10回目) ※来年度実施のため今年度は準備期間として中止 8月6日(日) 午後5時~ 旧大月西小学校 校庭 (中止) 内容:カラオケ大会・阿波踊り出演・模擬店出店・消防車体験乗車及び放水体験等の出店予定だった。 ○真木親子ふれあい広場:10月22日 ※新型コロナ感染拡大防止のため中止
公民館利用団 体・グループ	・真木体育会・公民館役員会・真木育成会連絡協議会・真木女性部・真木社会福祉協議会 ・少年野球チーム・体育会球技会各チーム・TV組合・スポ少
今後の課題	・コロナ対策のための休止期間があったため、公民館の活動の再開準備を始めている。 ・納涼祭等関連行事は故年度は準備期間として来年度実施の準備を行っている。 ・運営審議会、高齢者学級等 実施内容や人数調整等行いながらできるところから少しずつ活動を広げていきたい。

大月公民館 令和5年度事業実績報告

事業	・むすび山整備事業 大月公民館傘下の全分館の協力を得て年1回の下草刈を実施する。第二次大戦の遺跡防空監視所跡・カタクリの群生地を重点に整備する。6月25日（日曜日）カタクリの群生については県外からの問い合わせがある。観光スポットになっている。 ＜参加人数 19名＞
運動・活動	ペットボトルキャップ回収運動 年間通して各分館で市社会福祉協議会へ持って行っている。
学習 (学級) 講座等	・高齢者学級 会場 大月市総合福祉センター 6Fホール 時間 午前10時から正午まで実施 親睦会 午後1時～ 年9回実施 研修旅行1回 親睦会2回 ① 5月18日 第1回 開級式 学習会「腹話術とマジックで楽しいひと時を」講師：加藤市郎 様 親睦会 ② 6月15日 第2回 講演「歯の健康講座」講師：杉本礼奈 様他 ③ 7月 研修旅行 ④ 9月14日 第4回 学習会「電話詐欺から身を守る」講師：渡邊俊 様 ⑤ 10月19日 第5回 学習会「小山田信茂公の思い、歴史を振り返りながら今に伝える」 ～ 大月の過去・現在・未来 ～ 講師：折笠公德 様 ⑥ 11月16日 第6回 学習会「フレイル予防体操」講師：大村千代美 様 ⑦ 1月18日 第7回 邦楽鑑賞(市三曲連盟) 新年会(大月市総合福祉センター5F和室) ⑧ 2月15日 第8回 学習会「防災に備えて」講師：安藤節象 様 ⑨ 3月 7日 第9回 学習会「男女共同参画社会とは」講師：嵯峨和子 様他 閉級式 親睦会（大月市総合福祉センター5F和室） ※①の親睦会は感染症流行拡大防止のため中止 ・分館事業 駒橋分館 ・ボディーワーク(3rd教室) 週1回程度計22回 参加者延べ135名 ・生駒会 年4回 参加者延べ100名 ・カッ(生き生きカッ) 月1回程度 計10回 参加者延べ155名 ・節分会及びその準備 年13回 参加者延べ206名 大月分館 ・定例区会4月8日(土) 参加者 48名 ・通常区会6月4日(日) 参加者4名 ・天王神社祭典委員会7月8日(土) 参加者45名 ・ふれあいバザー 12月3日(日) 参加者3名 ・通常区会 3月23日(土) 参加者4名 下花咲分館 ・区会4/1(土)5/21(日)7/9(日)9/3(日)11/5(日)12/3(日)2/4(日) 参加者9名 沢井分館 ・役員会4/7(金)6/9(金)8/10(木)10/25(水)18時30分～19時30分 参加者各12名 ・天王祭7月9日(日)11時～ 参加者20名 ・分館清掃 12月17日(日)9時～12時 参加者12名 上花咲分館 ・役員会 毎月第2土曜日17時～18 参加者8～10名 ・分館清掃 毎月 13時から14時 参加者2名 富士見台 ・役員会 4/2(日)5/18(日)8/20(日)9/3(日)11/12(日) 参加者13名 ・むすび山整備 6月25日(土)9時～10時 参加者5名 ・防災訓練 9月3日(日) 各場所において実施 ・新年互例会1月1日(月) ・どんど焼き1/14(日)
特色ある地域づくり事業	大月公民館内の活動として今年度も次のような計画を立てた。 ・歩け歩け運動 ①第96回 5月 春 ②第97回11月 秋 ※①、②は感染症流行拡大防止のため中止 ・第51回ふれあいスポーツ祭り10月8日 ※感染症流行拡大防止のため中止 ・大月・御太刀 年間を通してラジオ体操実施 <会員 約20人>
公民館利用団体・グループ	阿波踊りグループ 自治会関係 文化教室(個人) 老人クラブ 市社会福祉協議会 各種団体等
今後の課題	・各分館…分館長、主事を中心として、行事の継続と充実。 ・若い参加者をどの様に増やしていくか。・女性も活躍できる(女性役員選出など)公民館活動

賑岡公民館 令和5年度事業実績報告

事業	(1) 賑岡町民体育祭 (新型コロナ感染拡大防止のため中止) (2) 消費者向け研修会 (新型コロナ感染拡大防止のため中止)
運動・活動	(1) あいさつ運動 (2) アダプトプログラム <市民課へ協力> (3) 清掃活動 (区民一斉活動への参加など)
学習 (学級) 講座等	(1) 高齢者学級 (新型コロナ感染拡大防止のため中止) ○強瀬高齢者学級(会員数112名 年10回の活動と地区行事への協力・参加の予定) 4月 開級式・茶話会 : 開級式資料配布 6月 奉仕活動 (地区活動への協力) 6月 健康講座 9月 奉仕活動 (御嶽神社の清掃協力、妙見山公園の草刈りなど) 9月 長寿祝賀会 (式典と祝賀アトラクション、懇親会) 11月 研修旅行 12月 強瀬公民分館清掃活動 分館ごとに数名集まり実施 2月 2月学習会 3月 閉級式・総会 石和ホテル「平安」にて : 資料配布 ※ 新型コロナ感染拡大防止のため、強瀬公民分館清掃活動以外は中止 (2) 各分館の活動 ○浅利分館：カラオケ教室…6月～11月 7回開催 各15名程度 6月・10月花いっぱい運動・公民館清掃実施 9月文化展・出前講座・しめ縄づくり等は中止 浅利を知る会…4月～11月 14回開催 各17名程度 古文書読解・浅利与一演壇会などを実施 ○強瀬分館：長寿祝賀会 年9回の活動と各種地区行事への協力 (清掃活動等) ※清掃活動のみ実施 ○岩殿分館：分館清掃活動 ○ゆりヶ丘分館：太極拳教室…今年度活動中止 : バードゴルフ教室…4月～11月 5回実施 ○下畑倉分館：花いっぱい活動、分館清掃活動 ○西奥山分館：ヨガ教室毎月2回金曜、カラオケ教室毎月2回土曜、公民館清掃 等 ○神倉分館：分館内外清掃活動、寿会 (高齢者学級) の活動 ○上畑倉分館：いきいきサロン、どんど焼き、神楽保存会等 ○日影分館：花いっぱい活動、諏訪神社祭典 ○東奥山分館：道祖神祭り (梵天の傘立て)、花いっぱい運動、どんど焼き等
学級活動	・ゆりヶ丘拳友会 (太極拳) 久根口 修学級長 今年度活動中止 ・ゆりヶ丘バードゴルフ教室 天野 高学級長 4月～11月 5回実施 構成員14名 ・浅利カラオケ 飯島貞夫学級長 4月～11月 7回開設 構成員15名 ・浅利を知る会 小松夫美雄代表 4月～11月 10回開設 構成員18名
公民館利用 団体・グループ	・公民館関係 (運営審議会・公民館長会議) ・合唱団体：畑倉和の会、グリーカジカ、バラの会、太極拳グループ ・少年野球チーム、ミニバスチーム、消防団第4分団
今後の課題	・コロナ対策を個人レベルで進め、活動を再開していきたい。 ・少子化で各分館の活動への参加者が少なくなっている。工夫と努力が必要である。 ・分館役員の多忙化、役員になり手がいない現実がある。 ・各分館で工夫し、集客できる活気ある楽しい活動を展開したい。 ・新型コロナ感染拡大防止のため個人レベルで注意して利用していくよう周知した。

七保公民館 令和5年度事業実績報告

事業	(1) 特色ある地域づくり事業（七保公民館主催）下記に記載 (2) 出前講座の開設（七保公民館主催）下記に記載 (3) 第50回七保町民運動会（七保公民館後援） ＊（3）の事業は新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあったため中止
運動・活動	(1) 七保ダンス同好会 ・毎週月曜日 及び隔週土曜日 ＊新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止
学習 (学級) 講座等	出前講座 (1) 第1回出前講座 「災害に備えて」大月市出前講座No.20 ・令和5年7月20日（木） 午後1時30分～午後3時10分 ・七保公民館下和田分館 ・参加者 29人 (2) 第2回出前講座 「電話詐欺にあわないために」大月警察署生活安全課 ・令和5年11月16日（木） 午後1時30分～午後2時45分 ・七保公民館 ・参加者26人
特色ある 地域づくり 事業	○第14回三世代ふれあいペタンク大会 ＊新型コロナウイルス感染症の拡大傾向にあったため中止
公民館利用 団体・グル ープ	・七保公民館・大月市社会福祉協議会・七保・瀬戸社会福祉協議会・七保体育会 ・市消防団第5分団・七保町民生児童委員協議会・七保町老人クラブ連合会 ・小金沢土室恩賜県有財産保護組合・大月市役所等(税務課、福祉介護課、企画財政課、市民課、総務管理課、子育て健康課、選挙管理委員会)・青少年育成大月市民会議七保支部
今後の課題	(1) 新型コロナウイルス感染症の影響により感染前の令和元年度ような方法での実施はできなくなっており、新しい生活様式に合った活動や事業の見直し、また組み立てを考えて取り組んでいくことが必要 (2) 少子高齢化と人口減少が急速に進む中で、今後の公民館活動の担い手をどのように確保していくか (3) 活動の主体が中高齢者であり、参加者の減少も見られる中で、今後の公民館活動をどのように若い世代に引き継ぎ、特に若い世代の参加者を増やしているか (4) これまで継承してきた公民館活動の今後の在り方をどのように描いていくか (5) 各分館の活動に参加者が増えるよう、分館の取り組みを支援していくことで公民館全体の活動に繋げていけるとよい

瀬戸公民館 令和5年度事業実績報告

事業	①地区運動会の開催 開催日 10月 8日(日) 旧瀬戸小学校 校庭 ②どんど焼きの開催 開催日 1月13日(土) 午後3時～午後5時 旧瀬戸小学校 校庭 公民館 ③瀬戸いきいきサロン(ミニディサービス 社会福祉協議会) 毎月1回 瀬戸公民館 参加者延べ 65名 ※①は感染症流行拡大防止のため中止
運動・活動	・エコキャップ・プルタブ回収運動 年1回 瀬戸全分館参加 ・高齢者による瀬戸公民館清掃活動 年1回 12月10日(日) <20名>
学習 (学級) 講座等	・高齢者学級「生き生き学級」という名称で実施 年9回 親睦会 納涼会実施 ① 5月16日(火) 第1回 開級式 グラウンドゴルフ大会 旧瀬戸小学校 体育館 講 師 小俣公民館長 参加者 20名 ② 6月20日(火) 第2回 学習会 腹話術とマジックで楽しいひと時を 参加者 17名 ③ 8月 1日(火) 納 涼 会 市福祉センター 参加者 20名 ④ 9月22日(金) 第3回 学習会 三味線と長唄の調べ 講 師 いづみ会 参加者 20名 ⑤ 10月20日(金) 第4回 運 動 「グラウンドゴルフ」旧瀬戸小学校 校庭 講 師 主事 渡邊保志 参加者 16名 ⑥ 11月21日(火) 第5回 学習会 ヤクルト健康教室 講 師 金森璃奈 参加者 14名 ⑦ 12月10日(日) 瀬戸公民館清掃作業と 忘年会 参加者 20名 ※忘年会は、感染症の拡大防止のため、お弁当を配布し一緒に食べる形とした。 ⑧ 1月16日(火) 第6回 学習会 新年会 邦楽鑑賞と新年会 参加者 20名 ⑨ 2月16日(金) 第7回 学習会 講話 今の世の中に望むこと 講 師 小笠原博慧 参加者 20名 ⑩ 3月 5日(火) 生き生き学級役員会 役員改選期でないのになし ⑪ 3月27日(水) 閉級式 今年度の反省 修了証、記念品授与 ・分館事業 仲組分館 地区消毒作業 4月22日(土) 8時～11時 仲組地区内 10名 草刈り作業 7月23日(日) 7時～10時 麓山入口～共同墓地道路 9名 駒宮分館 事業はなかった 下瀬戸分館 5月 消毒作業 10名 中央分館 事業はなかった
特色ある地域 づくり事業	瀬戸区民運動会 10月 8日(日) ※感染症流行拡大防止のため中止
公民館利用団 体・グループ	猟友会・消防団・老人クラブ・いきいきサロン・体育会・恩賜林組合
今後の課題	・数少ない若い世代をいかに取り込んでいくかが課題(運動会・どんど焼き他) ・分館の小さな活動を今後も継続していくこと 防災訓練を各分館で計画実施

猿橋公民館 令和5年度事業実績報告

事業	(1) 特色ある地域づくり事業…下記に記載 (2) スケート教室……………町民の体力向上、親睦、競技の普及を目的として猿橋体育会と共催して、令和6年2月18日(日)に開催 場所…富士急ハイランド スケート場 参加者 24名
運動・活動	特になし
学習 (学級) 講座等	(1) 小沢分館：神楽舞の会教室 ・神楽の伝承(4月～3月) 計7日間 延べ14時間 参加者：延べ30人 (2) 殿上分館：たんぽぽの会 ・老人健康教室……新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止
特色ある 地域づくり 事業	(1) 納涼盆踊り大会 目 的：町民の親睦と融和を図り、心豊かな人づくりに寄与するとともにふるさとへ帰郷した人々との交流を深めるため猿橋盆踊り実行委員会と共催で実施予定であったが、当日、悪天候のため中止としました。 日 時：8月13日 会場：猿橋観光バス駐車場 (2) さるはし町民体育祭り 目 的：町民の体力づくりと親睦を目的とし、競技を通じて家族揃って楽しむ機会、ご近所・地域の方々との交流の場の提供等に役立つ様、猿橋体育会と共催で実施しました。 日 時：10月8日 会場：猿橋中学校校庭 参加者：約300人 (3) 町民文化祭 目 的：町民の日常の余暇を利用した自主的な文化活動、生涯学習活動の振興を図るとともに、日頃の成果を展示・発表し、併せて町民の文化に対する意識の高揚を目指し実施しました。 日 時：2月9日～11日 会場：猿橋公民館 来場者 156人 出展数：226点(令和にこここ園、猿橋小中学校、やまびこ支援学校等から 絵画と習字、町民の絵画、手芸、写真、彫刻等の作品展示) 経 過：出品者205名の方から226点の作品をお預かりし、各分館長、自治会長等のご協力を得て、市民会館から展示用のパネル搬入、設営、作品の展示を行った。文化祭開催日は、連日天候に恵まれ幼児から高齢者の方まで多数の皆様が来場し、盛り上がりました。
公民館利用団体・グループ	・猿橋区・社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会・シニアクラブ連合会 ・おそ沢外16恩賜県有財産保護財産区管理会・深桂恩賜県有財産保護組合 ・市消防団第6分団・ボランティア協議会・町内自治会・氏子総代・祭典委員会 ・祭り保存会・郷土資料館・猿橋フォークダンスサークル・その他
今後の課題	(1) 猿橋活性化委員会等の他団体との連携を強化して公民館活動の拡大を図る。 (2) 少子高齢化が進む中、若い世代とどのようにして融合していくかが課題。

富浜公民館 令和5年度事業実績報告

事業	(1) 花いっぱい運動 6月11日(日)に7分館と鳥沢小学校、鳥沢駅等に花苗420株を植栽しました。 (2) 町民盆踊り大会 実行委員会が6月16日、7月7日の2回開催され、検討した結果、高齢化による指導者、踊る方、小学生の減少等により、各地区からの参加が見込めない等の理由により中止となりました。 (富浜地区社会福祉協議会、富浜体育会、富浜地区老人クラブ連合会、鳥沢商業振興会と共催) (3) 町民大運動会 町民の体力づくりと親睦を目的とし、10月8日(日)に競技時間等を縮小し、鳥沢小学校校庭で開催しました。
学習 (学級) 講座等	(1) 高齢者学級 ・介護予防教室：42回開催(4月～3月)84時間 延べ688名参加 内容：健康体操(フォークダンス・ストレッチ・歩行訓練等) ■地区分館 ◎ 富浜公民館には、山谷・中野・大久保・峰沢・小向袴着・宮谷・小篠・下畑の8分館があり、各分館では、環境美化運動、仲間づくり活動、健康づくり活動、伝統行事の継承等の地域に根差した活動を展開しました。
特色ある地域づくり事業	富浜公民館まつり 11月11日(土)、12日(日)に鳥沢小学校体育館及び校庭で開催され、文化展では、絵画・書道・写真・手芸・盆栽・菊花・メダカ等を展示、校庭では、生産者直売による農産物・甘酒・ポップコーン等が好評でした。また、新築された公民館の見学会も実施されました。 参加者は約350名
公民館利用団体・グループ	・富浜公民館・富浜体育会・富浜社会福祉協議会・富浜民生委員児童委員協議会・富浜ボランティア協議会・扇山西山財産区管理会・大月市消防団第7分団・富浜町交通安全協議会・富浜老人クラブ・保健活動推進委員会・町内各自治会・大月市役所各課・上鳥沢体育会・鳥沢スポーツ少年団・バレーボール連盟・コール山ゆり・まちなかカフェまどい・桂川漁協富浜支部・介護予防教室・パソコン教室・花かつら社・大月三曲連盟・子ども食堂・ストレッチ教室 その他
今後の課題	1) 各種団体の活動により月曜日から金曜日の昼間については公民館がほとんど予約で満杯であり、新規予約が取れにくい状況である。公民館の使用方法など検討する必要がある。 2) 盆踊りなど公民館活動に対して地域住民の参加率が低迷している。地区の役員なども輪番制のところが多く、積極性・自主性に欠けるところがあり、今後の課題である。

梁川公民館 令和5年度事業実績報告

事業	●本館において実施推進を図る事業 ①心豊かな人づくり事業の開催 「梁川歩けあるけ大会 雛鶴姫の軌跡を辿るウォーキング」 実施回数1回（10/28）、梁川公民館～原～塩瀬～耕友の館～綱本、参加者59人 ②かがり火市民祭りへの参加 かがり火市民祭り実行委員会及び祭り当日の参加 実行委員会1人 3回（5/11,7/20,10/16）、祭り当日役員4人1回（8/5） ●他団体との共催事業 ①梁川町敬老会 中止【梁川町社会福祉協議会と共催していたが今年度より中止となった】 ②梁川町民大運動会（10/8）、自然学園、参加者307人【梁川体育会と共催】※規模を縮小して開催
運動・活動	・自然学園除草奉仕作業参加【梁川町ボランティア協会、梁川町社会福祉協議会の共済事業】 実施回数1回（6/7）、公民館長参加 ・リサイクル推進（ペットボトルキャップ回収活動）、通年実施
学習 (学級) 講座等	●本館 ①一般成人学級 「ウォーキング講習会・成人学級」（10/28）※歩けあるけ大会に合わせて開催 歩けあるけ大会に合わせ、正しい歩き方の講習後、歩くための柔軟体操、実際に講師と歩きながら正しい歩き方の実践を行う。 実施回数1回、参加者59人、コース：梁川公民館～原～塩瀬～耕友の館～綱本 ●分館 ①一般成人学級（大正琴教室） 参加者の高齢化により中止 ②地域づくり学級（伝統行事継承・美化運動） 参加者高齢化により中止
特色ある 地域づく り事業	・梁川町敬老会 令和5年度より正式に中止決定 少子高齢化によるマンパワー不足、また、敬老会に参加できない方との公平性、市内他地区の状況を鑑みて敬老会は中止となった。梁川町社会福祉協議会単独で敬老記念品を75歳以上の方へ送付。 ・梁川公民館「ふれあい祭り」 隔年で実施。令和6年度に実施を検討 地域住民の連帯感をより深め、世代を超えた交流とふれあいを求めながら地域の活性化を図る。 令和6年度に実施予定だが、マンパワー不足、資金不足であり、従来のかたちでの実施は困難。 市内他地区の状況を見ながら、実施内容について検討を行う。 ・梁川公民館歩けあるけ大会 開催の第一の目的は健康の保持と地域の絆づくり。「ふれあい祭り」と交互に隔年開催。 本年度は「姫鶴姫の軌跡を辿るウォーキング」と題して、梁川に伝説として残る雛鶴姫の歩いたあとを史跡やゆかりの地を説明を交えながら歩いた。歩く前にはウォーキング講習会も実施し、文化や健康づくりの学習といった要素も加えた。 実施回数1回（10/28）、参加者59人、コース：梁川公民館～原～塩瀬～耕友の館～綱本 ・梁川町民大運動会（10/8） 町民の体力づくりと親睦を目的。コロナ蔓延防止、高齢化等のため午前中のみ規模を縮小して開催。 梁川体育会と共催。 実施回数1回（10/8）、自然学園、参加者307人
公民館利用 団体・ グループ	・梁川町公民館・梁川町民生児童委員協議会・梁川町社会福祉協議会 保健活動推進会議・大月市社会福祉協議会・梁川町恩賜林管理会 ・梁川消防団・梁川体育会・梁川町老人クラブ連合会・梁川町内自治会 ・梁川ボランティア協議会・梁川ゲートボール部・梁川町綱の上TV組合 ・梁川俳句会・つゆ草の会・太極拳・氏子総代会・各種団体長会議・梁川財産区 ・大月市役所（社会教育課・税務課・福祉課・総務管理課・選挙管理委員会）
今後の課題	（1）公民館活動に対する地域住民意識の高揚と積極的な活動への参加 （2）世代を超えた交流の場の模索 （3）少子高齢化、人口減少により地域のマンパワー不足の進む中での公民館活動の在り方 （4）公民館の老朽化に対する安全対策